

信州大学医学部附属病院 皮膚科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年2月10日

「掌蹠メラノサイト系病変におけるダーモスコピー診断手法の比較検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5589
研究課題名	掌蹠メラノサイト系病変におけるダーモスコピー診断手法の比較検討
所属(診療科等)	皮膚科
研究責任者(職名)	古賀弘志(講師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年7月28日
研究の意義、目的	判断の難しい症例において、どのダーモスコピー診断手法が適切であるかを評価します。
対象となる方	2009年1月1日から2021年12月31日までに、皮膚科の診療において手のひら、足の裏のダーモスコピー写真(ダーモスコープを皮膚病変に密着させて撮影する写真)を撮影された方
利用する診療記録／検体	ダーモスコピー画像、診断名、年齢、性別、臨床画像、病変部位、病変サイズ、など
研究方法	ダーモスコピー写真を用いたダーモスコピー検査において、診断手法別の診断精度を計測し、比較検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 古賀弘志・講師 電話:0263-37-2647

既存の画像や診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。